



講師に作り方を教わりながら完成しました

4/19 区民で楽しく布のとうがらしづくり 下東区で布あそび教室

下東区（園田一久区長）は、はっとり荘で布あそび教室を開催しました。

これは、区民の楽しみづくりや健康づくりの一環として行われており、年に3回程度開催されています。

この日は、区民とデイサービス心の花の利用者約30人が参加し、布でとうがらしを作りました。

園田区長は「仲良く楽しくをモットーに活動しています。この教室を楽しみにしている人もいますので、続けていきたいです」と話しました。



手すりをきれいにする会員の皆さん

4/27 長洲友の会が「みなと憩い広場」を清掃 きれいな公園を使ってほしい

長洲友の会（津田悦司会長）は、みなと憩い広場の清掃活動を行いました。

これは、友の会が道路や学校のプールなど町内の清掃ボランティアとして活動しているものです。

この日は、会員10人が参加し、カモメのフンなどで汚れた公園周辺の手すりやかべなどを高圧洗浄機できれいに清掃しました。

津田会長は「みんなが楽しむ場をきれいにして、利用してもらいたいです」と笑顔で話しました。



新小学1年生に黄色い傘を寄贈した島永さん（中央）

4/17 新小学1年生の交通安全を願って 島永邦生さんが黄色い傘を寄贈

島永邦生さん（新山区）が、新小学1年生に交通安全の黄色い傘135本を寄贈し、町から感謝状を贈呈しました。

これは、雨天時の子どもたちの登下校における交通事故防止を願って贈られているもので、ことしで3回目の取り組みです。贈られた傘は、4月9日に各小学校で行われた入学式で、新1年生全員に配られました。

島永さんは「これからも町の交通安全にできる限り協力していきたいです」と話しました。



真剣な表情で話を聞く参加者

4/20 公民館・介護予防拠点講師派遣事業 認知症予防の大切さ

鷺巣区（城戸邦晴区長）は、鷺巣公民館で認知症予防の講話を行いました。

この日は、有明成仁病院の理学療法士を講師に招き、区民23人が認知症の種類・最新の認知症治療薬について学びました。

参加者からは、「数年後の新しい薬に期待できる」などの声上がり、早い時点での認知症予防の重要性を認識しました。



外出支援を楽しんだ皆さん

4/8 平原区が外出支援で南阿蘇村へ 外出の機会を増やし、区民の交流を

平原区（上野峰廣区長）は、外出支援活動で南阿蘇村にある一心行の大桜を訪れました。

同区は、定期的に外出支援活動を行っており、この日は20人が参加。移動する車内での話も盛り上がり、春の風物詩を楽しみました。

上野区長は「皆さん外出支援活動を楽しみにされていて、今日も楽しい1日となりました。今後も続けていきたいです」と語りました。



特別招待券を寄贈する崎山支店長（中央）

4/17 いだてん大河ドラマ館 (株)肥後銀行が特別招待券を寄贈

(株)肥後銀行長洲支店（崎山誠治支店長）は、町内の小中学生に、いだてん大河ドラマ館（玉名市）の特別招待券を寄贈しました。

これは、同行が大河ドラマ「いだてん」の主演である金栗四三氏の偉業や功績を児童・生徒に周知し、郷土の偉人の再認識や郷土愛を育みたいとの思いで、県内の小中学生約15万人に寄贈しました。

中逸町長は「これを機会に、金栗さんの功績を多くの子どもたちに知ってもらって、全国にもっとPRしていきたいです」と感謝の言葉を述べました。



昔懐かしい歌で盛り上がりました

4/5 長洲カラオケ愛好会が聖ルカ苑を慰問 歌で皆さんに喜んでもらいたい

長洲カラオケ愛好会（久山守会長）は、介護老人保健施設聖ルカ苑を慰問しました。

これは、入所者に楽しい時間を過ごしてほしいとの思いで行っているもので、聖ルカ苑への慰問は4回目。

この日は愛好会7人が慰問し、入所者約50人に歌を披露したほか、入所者の皆さんと歌を合唱するなどの盛り上がりを見せました。



優勝した腹赤チームの皆さん

4/14 第54回町民ソフトボール大会 腹赤チームが2連覇！

パークファイブで、第54回町民ソフトボール大会を開催しました。

ことしは11チームが参加し、区民の親睦を図りながら優勝を目指して熱い戦いが繰り広げられました。

決勝戦では、1点を争う緊迫した試合となり、規定の5回で決着がつかず、延長戦に突入。しかし、延長戦でも決着がつかず、代表者によるじゃんけんで優勝チームが決まりました。

なお、結果は以下のとおりです。

- 優勝 腹赤チーム
- 2位 上沖洲チーム
- 3位 清源寺チーム



多くの人で賑わいました

5/5 東京でながす金魚をPR 金魚でつながる交流

金魚坂（東京都文京区本郷）で、「第8回もよう・地金倶楽部の会」が開催され、町から「金魚すくい」を出展しました。

金魚坂は、創業350年を超える老舗金魚問屋で、金魚を身近に感じることのできる空間として関東地域で親しまれています。

平成26年度から町との交流が始まり、ながす金魚のPRに向けて連携して取り組んでいます。

この日は、全国各地から金魚愛好家をはじめ、関東地域から多くの来場者が訪れ金魚すくいを楽しんでいました。



作品を寄贈した伊藤さん（後列の左から2人目）

5/17 伊藤一英さんがチェーンソーアート作品を寄贈 世界に一つしかない思いのこもった作品

伊藤一英さん（大明神区）は、磯町区（島崎慧治区長）にチェーンソーアート作品を寄贈しました。

これは、同区が日頃からものづくり事業を積極的に推進していることに対して贈られたもので、贈られた作品は、5月4日に開催した「第8回長洲町チェーンソーアートの祭典」で伊藤さんが制作し、長洲町長賞を受賞したものです。

島崎区長は「世界に一つだけしかない素晴らしい作品をいただいてありがたい。ぜひ皆さんに見てもらいたいですね」とうれしそうに話しました。



認定を受ける磯町区の皆さん

5/4 木育推進に取り組む磯町区が 「ものづくりマイスター」認定！

磯町区（島崎慧治区長）は、熊本大学（教育学部田口教授）と全国ものづくり塾（佐藤眞巳塾頭）から「ものづくりマイスター」に認定されました。

これは、町内外に木育活動を広めることができる木育推進員の中でも特に優れた技術や知識、経験などをもつ人や団体を認定するものです。

認定された磯町区の皆さんは「今後も地域をはじめ、イベントなどでのものづくりの指導に力を入れていきたいです」と話しました。



たくさんの野菜が実るように丁寧に作業に取り組みました

5/12 畑の学校開催！ 夏野菜、秋野菜の種まき！苗植え！

ながす地域活動（増岡美知子会長）は、一先宮近くの畑で「畑の学校」を開催しました。

この活動は、子どもたちに栽培や収穫を通じて自然や食の大切さを知ってもらおうと耕作放棄地を再生した農地を使って食育に取り組んでいるものです。

この日は11人が参加し、ソラマメの収穫やこれからの季節に向けてキュウリやカボチャなどの野菜の種まき、苗植えを行いました。

この日収穫したソラマメは参加者に配られ、参加した子どもたちは「楽しかった。まだ食べたことがないから早く食べてみたい」とうれしそうに話しました。



リレー（男子）で8連覇を達成した腹赤チーム

4/28 第47回 長洲町子ども会連合会運動会 子ども会リレーで腹赤チームが男子・女子ダブル優勝！

町子ども会連合会（高松孝二会長）は、町総合スポーツセンターグラウンドで第47回長洲町子ども会連合会運動会を開催しました。

12の単位子ども会から約600人の参加があったことしの運動会では、「障がい者スポーツ体験」として、第1回世界パラ陸上競技ジュニア選手権大会にガイドランナーとして出場した芦江源太さん（玉名市）と視覚障がいを持つ松永惇希さん（熊本市）をお招きして、視覚障がいの人と一緒に走る体験を行いました。

また保護者リレーには、スペシャルゲストとしてタイガー（大河）マスクが参加し会場は大いに盛り上がりしました。

子ども会リレーでは、男子の部で腹赤Aチームが8連覇、女子の部で腹赤Aチームが3連覇を達成し、圧巻の走りを見せました。



たくさんのあさがりが採れました！

5/2・4 熊本北部漁協が潮干狩りを開催！ ～大型連休に有明海の魅力を満喫～

熊本北部漁業協同組合（上田浩次代表理事組合長）は、長洲海岸で潮干狩りを開催しました。

これは、子どもたちや地元の皆さんに有明海の干潟を身近に感じてもらうと毎年開催しているものです。

ことしは天候にも恵まれ、家族連れなど町内外から約2,600人が参加し、潮干狩りを楽しみました。

参加した子どもたちからは、「初めて参加したけど、たくさんあさがりが採れてうれしかった。来年もまた来たい」といった感想があがりました。



リレー（女子）で3連覇を達成した腹赤チーム



「障がい者スポーツ体験」で2人でロープを握って走る方法を教える芦江さん（右）と松永さん（左）



スペシャルゲストのタイガー（大河）マスクが会場を盛り上げました



作業した皆さん

4/28 腹栄中卒業生がボランティア作業 お世話になった母校に恩返しを

腹栄中学校の昭和59年度卒業生が、同校の除草作業などを行いました。

これは、50歳を迎える記念と自分たちがお世話になった学校に恩返しをしたいとの思いから行われたものです。

この日は、約10人が参加し、グラウンド西側のネット付近の除草作業と防草シート張りを行いました。

同校の松永光親校長は「毎回ネット際の草刈りには苦慮していましたが、今後は草刈りが楽になりそうで助かりました」と話しました。